



横手市議会だより

あなたと市議会

6月 定例会

No. 63

令和2年7月15日号

3月

12月

9月

ありがとう 植田小学校



民間に無償譲渡した温泉2施設、市に返還へ

増田地域の「さわらび」「ゆーらく」は当面休業し、市が維持管理

事業背景と提案理由

公共温泉の再編

少子高齢化等により今後一層厳しさを増す財政状況を背景に、市では、老朽化に伴い今後莫大な負担が必要と見込まれる公共施設の維持費用や、更新費用を適正な水準に抑えていくことを目的とした横手市財産経営推進計画（FM計画）を策定しています。

一方で、公共温泉施設は旧市町村の時代に設置された歴史的背景があり、地域にとって思い入れのある施設と言えます。大きな課題を抱えていることから、FM計画での一律の議論から切り離し、平成28年3月に策定された「公共温泉の在り方・再編方針」に基づき課題を整理しながら、民間シフトが進められてきました。

運営会社の業績悪化 施設運営の継続が困難に

平成30年4月1日に「さわらび」「ゆーらく」「鶴ヶ池荘」は、「横手温泉郷株式会社」へ一括無償譲渡。

6月定例議会は、6月1日から6月18日までの日程で開催されました。議案審査の中から、特に注目する内容について取り上げます。（奥山 豊和）

その後、「さわらび」は令和2年4月1日より全館休業。国の緊急事態宣言が全国に拡大されたことを受け、「ゆーらく」は4月21日より、「鶴ヶ池荘」は4月17日（日帰り温泉は5月1日）より休業状態になりました。運営会社から市に対し、新型コロナウイルスの影響等により収益悪化が顕著となり、今後3施設の運営を継続した場合近い将来経営破綻が予想されることから、2施設を返還し「鶴ヶ池荘」の経営に注力したいとの申し出がありました。

申し出を受けた市の対応

- 協定書等の変更手続き完了後、7月1日付で「さわらび」「ゆーらく」の返還を求め、当面は休館。
- 「さわらび」は、新型コロナウイルスの終息状況を確認しながら、時期をみて再度公募を実施。
- 「ゆーらく」は施設の老朽度具合を考慮し、必要な老朽化対策等を確認しながら、今後の方向性について再検討。
- 一般会計補正予算（第4号）に、返還後の2施設の維持費として49万7000円が計上されました。

議会の意思は？

一般会計補正予算特別委員会へ修正案を提出

委員審査を経て（11ページ参照）、最終日の一般会計補正予算特別委員会へ、委員3名より「2施設返還後の維持費49万7000円を削除する修正案が提出されました。」

修正案の提案理由

経営状況悪化により2施設を返還したいという一方的な申し出は、「民間譲渡に係る公募要項」に基づいた手続きの公平性を欠くものであり、市民への説明がなかつた受け入れられない。議会は2施設のみを返還を了承した事実はなく、市当局は何ら結果責任を果たしていない中で、本来運営会社が負担すべき維持管理費を市が肩代わりする理由はない。

修正案に対する賛成討論

佐藤誠洋委員より賛成の立場で、「民間譲渡した施設は市の財産ではないことから、根拠のない維持管理費。市政は本来、市民の福祉向上やサービス向上のために運営されるべきだが、今回の市長提案は業者の都合を優先させたものであり、税金を支出する根拠はない」との討論がありました。

予算特別委員会での採決の結果、賛成5、反対18（欠員1、議長・委員長を除く）で修正案は否決となり、原案が可決されました。

審査のポイント！

所管する産業建設常任委員会からの指摘は「3施設一体」

- 協定書、契約書とも3施設一体であることから、返還を求める施設も3施設一体が筋であること。
- 2施設返還の場合は、「鶴ヶ池荘」に絞った経営継続が可能と判断できる根拠を示すこと。

を求めてきましたが、市の方針は、温泉運営は民間を基本としており、「鶴ヶ池荘」での温泉入浴や宴会等のサービス提供の継続を第一に考慮しているとの見解が示されました。

「責任のとり方」を問う議会の声

- 市から出される情報が少なく、これまでの説明は一貫性に欠ける。
- 民間譲渡の際、親会社の財務状況が安定していることが選定理由ではなかったか。重視された地元活性化策、経営計画がほとんど実行されていない。
- 譲渡後も「雇用が継続される」との説明だったが、最終的には一人も残っていない。
- 第三セクターの清算による無償譲渡から、わずか2年で経営困難と

本会議

一般会計補正予算に対する討論

返還される温泉2施設の維持管理費に税金投入は認められない

反対

奥山 豊和 議員
公共温泉施設民間譲渡を進めてきた市は、根拠が不明確な場当たり対応に終始してきた。「民間譲渡に係る公募要項」は途中で変えてはならないルール。譲渡後の5年間、譲受者の地域活性化への寄与度に応じて支払われる運営補助金は3施設一体で支給されてきた。契約解除は2施設のみとする根拠がない。譲渡後に原状復旧費用相当額の負担金として支出した空調設備工事費は、未永く施設を運営していたら前提により、「利益供与には当たらない」と説明してきたはず。

反対

鈴木 勝雄 議員
新型コロナウイルス感染拡大の影響により、あらゆる産業が疲弊している。「横手の魅力好循環推進事業」は、市内の全世帯を対象にアンケート調査を実施し、回答者全員に1万円の商品券を支給するべき。経費は国の臨時交付金と市の基金を使えば十分可能と思われる。「横手愛」を全市民が実感すること、疲弊した横手市経済の活性化を図ることができる。

議案Pick Up

廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正

不正行為を行った者に対し、免れた金額の5倍に相当する金額以下の過料が科されることとなります。

山内あいのの温泉直売所「山菜恵(さなえ)ちゃん」の指定管理者を変更

「鶴ヶ池荘」と一体で直売所を運営する「横手温泉郷株式会社」より、期間途中での指定管理辞退の申し出があったことから、非公募により、7月1日から「株式会社ウッディさんない」が新たな指定管理者となります。

市内全小中学生にタブレット端末を配布

学校における高速大容量のネットワーク環境の整備と、児童生徒1人1台端末の整備を推進する、国の「GIGAスクール構想」が新型コロナウイルス感染拡大により前倒しになったことを受け、横手市においても「学校での活用」を基本に、今年度中の配布に向けた準備が進められます。

さわらび



ゆーらく



会議資料と審議結果はこちらからご覧いただけます。



寿松木 孝 議員



Q 市内小中学校へのICT整備の目的は

A 質の高い学びが期待できる

問 ICT環境整備を進めるにあたり、児童生徒に求める成果や目標が定められているが、それにより整えるべき環境に大きな違いが発生すると思われる。市教育委員会が目指す具体的な目標は。

答 およそ10年ぶりに改訂された新しい学習指導要領で、情報活用能力は重要な位置付けとなっている。また、学力の向上と主体的・対話的で深い学びの視点で授業改善を目指すためにも、ICT環境の活用は重要で、より深い理解、協働による課題解決など、質の高い学びが期待できる。

問 活用する方法によっては各家庭での通信環境の整備なども必要になり、それが格差を生むことにつながるが、それが心配するが、現状の把握と課題について伺う。



市内小中学校にタブレット端末を整備

ているが、家庭での使用を含めた学習機会を広げるため、Wi-Fiの未設置世帯への条件整備を検討する必要があります。と考える。

問 タブレット端末導入により、社会問題化されているSNSでのイジメや犯罪に接する機会が増え、リスクが増すと思われるが、防止のための具体的な対応策を伺う。

答 インターネット上にはさまざまな危険が存在し、利用機会が多くなるほどトラブルも発生するが、ヒヤリハットの初期段階で把握し解消につなげる。



菅原正志 議員



Q 協定書に基づく返還としない理由は

A 事業継続と雇用・利用者のための判断

問 民間譲渡した温泉施設返還を受け、運営会社との信頼関係はどうなっているか。

答 鶴ヶ池荘の事業継続を最大限に考慮し、協定の解除ではなく変更により対応することにした。収益の完全回復には時間を要するだろうが、新型コロナウイルスの影響が大きく、不可抗力的な面が否めないことを考慮し、事業継続を目指し運営会社を支援していく。

問 温泉施設返還となった責任をどう考えるか。

答 皆さまにご心配をかけたことをお詫び申し上げる。返還の事実には道義的責任を感じてはいるが、今後の取り組みにつなげるべく、市民、議会との協議を重ねることで責任を果たしたい。

問 公共温泉施設の方向性は。

答 今後も民間ソフト化を推進したい。



市に返還されることになった温泉施設「さわらび」ゆーらく

健康寿命の周知と延伸の実践は
問 県平均で男性71.21歳、女性74.53歳という健康寿命を周知し、健康への意識を強くすべきでは。

答 昨年の市報に「食」「運動」「定期的な検診」を三本柱とした特集を掲載したほか、さまざまな機会を通じて周知を行っている。今後も生涯を通じた対策により健康寿命の延伸につなげる。

その他の質問

・横手駅東口再開発事業はにぎわいのある公共施設と明言できるか



加藤勝義 議員



Q 新型コロナウイルス感染症と自然災害の対応は

A 感染症対策を加味し避難所運営をする

問 避難所での感染リスクや避難所以外への避難、避難所へ避難する場合の心得などを、市民へ早急に知らせておくべきではないか。



避難所での感染拡大防止に有効とされる段ボールベッド

答 感染症対策の視点も加味した避難所での過ごし方などを追加することを検討し、避難所マニュアルも改訂する。

問 現在の防災マップは、自然災害対応であるが、新型コロナウイルス感染症防止策も盛り込む必要があると思うが対応は。

答 4 mに広げても、現在の避難所受け入れ体制で可能だ。

問 現在の防災マップは、自然災害対応であるが、新型コロナウイルス感染症防止策も盛り込む必要があると思うが対応は。

答 感染症対策の視点も加味した避難所での過ごし方などを追加することを検討し、避難所マニュアルも改訂する。

問 複合災害対策について

問 間もなく梅雨の時期となり、自然災害と新型コロナウイルス感染症が同時に起こる複合災害が心配される。横手市では避難所の「密」対策として、一人当たりのスペースを4 mに広げるとしているが、取り組み状況は。

答 感染予防策として、マスクや消毒液、体温計などは非常持ち出し品としてご準備いただくとともに、避難所では手洗いや咳エチケットの基本的な励行など、避難所における衛生環境に努めていただくよう、市報やホームページ、横手かまくらFMなどを通じて周知する。

問 市民の安心につながる、避難における要点情報を、早く市民に提供していただきたい。

答 想定しているよりも早く、スピードアップを図って配布したい。

Q 協定書に基づく返還としない理由は

A 事業継続と雇用・利用者のための判断

問 民間譲渡した温泉施設返還を受け、運営会社との信頼関係はどうなっているか。

答 鶴ヶ池荘の事業継続を最大限に考慮し、協定の解除ではなく変更により対応することにした。収益の完全回復には時間を要するだろうが、新型コロナウイルスの影響が大きく、不可抗力的な面が否めないことを考慮し、事業継続を目指し運営会社を支援していく。

問 温泉施設返還となった責任をどう考えるか。

答 皆さまにご心配をかけたことをお詫び申し上げる。返還の事実には道義的責任を感じてはいるが、今後の取り組みにつなげるべく、市民、議会との協議を重ねることで責任を果たしたい。

問 公共温泉施設の方向性は。

答 今後も民間ソフト化を推進したい。



3密を防ぎながら実施する乳幼児健診

問 国保の保険者努力支援制度で受診率を高める必要がある。感染症対策をしながらの健診受診は。

答 チラシの全戸配布のほか、個々の市民に受診案内を通知する。

問 国保税滞納により資格証明書が交付されている方の特別措置は。

答 新型コロナウイルス感染症の疑いがある場合は無料で受診可能。

問 開設予定の発熱外来（帰国者接触者外来）等に従事する医療・介護・消防職員に、危険手当の支給はできないか。

答 濃厚接触者となり得る業務に従事した場合は支給対象とする。

問 児童生徒一人一台の端末を整備し、市内全小中学校へ高速ネットワーク環境を構築する、GIGAスクール構想が前倒しで実施される。新型コロナウイルス禍でもオンライン授業などができるという利点は理解するが、電磁波による子ども

の健康被害を防ぐための手立ては。

答 インターネット等により情報活用能力の育成が期待できることや、個々の子どもの学習状況に応じた個別学習が可能になる。電磁波の影響に関しては、国の基準や指針が示された場合にはそれに沿って適切に対応する。

その他の質問

・GIGAスクール構想のための端末機器の保全と熱中症対策に、普通教室へのエアコン設置を

Q 新型コロナウイルス禍での健診受診方法は

A 3密を防ぐ会場で7月から開始する

問 濃厚接触者となり得る業務に従事した場合は支給対象とする。

問 児童生徒一人一台の端末を整備し、市内全小中学校へ高速ネットワーク環境を構築する、GIGAスクール構想が前倒しで実施される。新型コロナウイルス禍でもオンライン授業などができるという利点は理解するが、電磁波による子ども

の健康被害を防ぐための手立ては。

答 インターネット等により情報活用能力の育成が期待できることや、個々の子どもの学習状況に応じた個別学習が可能になる。電磁波の影響に関しては、国の基準や指針が示された場合にはそれに沿って適切に対応する。

その他の質問

・GIGAスクール構想のための端末機器の保全と熱中症対策に、普通教室へのエアコン設置を



立身万千子 議員





土田 百合子 議員



Q 「図書消毒機」の設置の考えは

A 新公益施設図書館への導入を考えている

問 図書消毒機は、書籍についてほこりや髪の毛、ダニなどを取り除き、紫外線で除菌を行うもので、幼児も安心して絵本を手にする事ができると平成29年に一般質問で訴えているが、その後どうなっているのか。

答 県内で6館の導入実績があり利用者の安心感の向上につながっている。今後、開館を控えている横手駅東口新公益施設図書館にも図書消毒機の導入を考えている。

●横手駅東口第二地区市街地再開発事業による公益施設の駐車場は

問 よこてイースト駐車場内に新たに立体駐車場を整備する方向だが、120メートル離れた駐車場への冬期間の移動はあまりに不便。なぜ敷地内に9台分しか駐車スペースがないのか。

答 冬期間の除雪により駐車スペースが狭くなってしまふことや、



紫外線で本の除菌をする図書消毒機

大規模イベント時に一時的に飽和状態になるなどの問題がある。エリアをトータル的に考え、利点を考慮し「新公益施設には障がいのある方や子育て世代専用の駐車スペースを確保し、その他の方々が利用する駐車場は、よこてイースト駐車場内に立体化する」という方向性に転換した。

■その他の質問

新型コロナウイルス感染症対策
・ひとり親世帯の支援策について
・生活福祉資金特例貸付申請の状況について



大日向 香輝 議員



Q 関係団体と話し合いピンチをチャンスに

A これまで以上に情報交換する機会を設ける

問 ふるさと納税寄附者や返礼品登録事業者からの要望をもっと聴き、活性化に生かすべきでは。

答 今年度は、これまで以上にサイト運営事業者、関係部署、返礼品登録事業者と話し合う機会を作り、研修会なども開催する。

問 昨年度は、仙北市のふるさと納税寄附額が8億円を超え県内トップだった(横手市は3億2349万2998円)が、横手市にも強みとなる要素はたくさんある。この差は何だと考えるか。

答 仙北市では寄附受付サイトを増やしPR効果が増したことで、仙北市産あきたこまちや、観光名所を生かした体験メニューなどバラエティ豊かな返礼品の登録が好調だったようだ。当市も寄附額の増加につながるよう、知恵を絞りながら取り組みを進める。

問 返礼品の質を高められるよう



ふるさと納税増加で市内事業者の活性化を

に、事業者のサポートや経費の節減が必要ではないか。

答 寄附受付サイトに掲載される写真や情報は返礼品を選ぶ際の重要な要素。講習会などを実施し、事業者への支援を行う。経費の総額は寄附金額の5割以下とされており、経費の節減について今後関係業者と協議していく。

問 体験型メニューなどの魅力的な返礼品が必要では。

答 市内事業者からの提案もあり、新たな返礼品として取り組む方向で検討している。



青山 豊 議員



Q 経済回復策としてプレミアム商品券の発行を

A 実施の可能性について検討する

問 練習の成果を発揮できずにいる、市内小中学校の文化部に対する支援について伺う。

答 9月以降をめどに、保護者のみ入場という条件での定期演奏会



サポート the 横手愛プロジェクトで経済回復を

問 新型コロナウイルスに対する経済回復策として、「サポート the 横手愛プロジェクト」との相乗効果を見込めるプレミアム商品券を発行できないか。

や、吹奏楽部同士の交流会等の開催を検討している。

問 イベント等の開催に関して、県の段階的緩和の方針に則れば、10月を待たずして適切な規模での実施が可能なのではないか。

■その他の質問
・財源確保の手段として、ふるさと納税(ガバメントクラウドファンディング型)の活用
・感染症流行時に大災害が起きた場合の危機管理の在り方は

答 市内における消費を喚起する意味で効果的な手段であり、幅広い業種への経済効果が期待される。実施の可能性を検討する。

Q 屋形舟繰り出し町内の材料経費に助成を

A 観光協会と材料経費助成について協議している



開催中止となった横手の送り盆まつり

とだったが、その後の状況は。

答 国の産地交付金の交付単価が増額されている。それに乗せて支給する市単独の交付単価は産地交付金とセットで考え、市農業再生協議会でも検討する。

問 JAとの園芸協定書には日本一の複合産地を目指すところがあるが、具体的に何をどのようにするのか。

答 市で取り組む品目の中から、単品の産出額で日本一となる品目を出すこと、多品目に取り組む特色のある日本一の市となることを目指している。



鈴木 勝雄 議員





産業建設常任委員会

温泉施設の返還が論点に

横浜市議会ホームページ産業建設常任委員会のページをご覧ください。



市に返還されることになった
2施設のうちの1つ「ゆーらく」

◆令和2年度横浜市一般会計補正予算(第4号)

問 返還される温泉2施設の再譲渡は非常に難しい。問題の先送りでは。

答 源泉に定期的にお湯を流さないこと配管に不具合が生じ、完全に電気を止めるわけではないのでシステム関係の保守も必要になる。建物についても劣化が進まないよう管理していきたいため、それに必要な予算となっている。再公募については1回目の公募をした際のことをきちんと検証して向かっていきたい。

問 譲渡した3施設中2施設だけの返還は譲渡時の協定と齟齬が生じるのでは。

答 協定については解消ではなく内容の変更手続きを取って、そのうちの1施設を引き続き運営してもらう形で進めている。

問 2施設だけ返還を認めた際、ほかの譲渡先に影響は出ないか。

答 ほかの譲渡先事業者へは今回の経緯について概要を説明させていただいており、そちらは当初の協定内容どおり、引き続き運営していただけるという話を伺っている

委員より賛成の立場で、「もっと

◆令和2年度横浜市一般会計補正予算(第5号)

問 「横手愛フォトコンテンツ事業」は消費活動の活性化にどのように結び付くのか。

答 サポート the 横手愛プロジェクトは「買って、使って、食べて応援」をキャッチフレーズとしており、その促進事業として行うものである。そういった姿を題材とした写真を募集し、市民が共有することで、一層の消費行動を促そうとするものである。

これについて、委員より賛成・反対それぞれの討論がありました。

反対討論 「臨時交付金の事業の趣旨に沿っているのか非常に疑問に思う。またさらにその効果についても疑問」

賛成討論 「事業の手法は完全ではない部分も見受けられるが、経済対策の呼び水になるよう試行錯誤し、

スピード感を持って事業を進めてもらいたい」

◆公の施設の指定管理者の指定について(横手市山内農場産品直売施設)

問 あいのの温泉直売所「山菜恵」(さなえちゃん)では、出品者が組織を作り、直接運営するような動きはなかったか。

答 指定管理者の辞退を受け、直売会で直接運営することはできないか話し合いをした。その際に、直売会の役員の中には農業法人化を目指したいという意見もあったが、まだ難しいだろうという結論だった。

今後、指定管理の受け皿となるような組織づくりをしたいという意向があった場合には、支援していきたいと考えている。

◆秋田県主要農作物種子条例の制定を求める請願書

委員より賛成の立場で、「種子法が廃止になったということで、危惧していた。秋田県でも種子法に変わる条例が制定されることを願う」との討論があった。

起立採決の結果、起立全員により採択すべきものと決定した。

厚生常任委員会

新型コロナに対するさまざまな支援について議論

横浜市議会ホームページ厚生常任委員会のページをご覧ください。



帰国者・接触者外来(発熱外来)は7月中旬に設置予定 ※訓練時の写真です。

\\しらとり議員が解説します!/
国民健康保険税率は据え置きに

横浜市では、毎年度当初に国民健康保険事業にかかる予算が決めます。6月議会では、国民健康保険税の算定の元となる前年中の所得が確定したことを受けて調製され、この時期に本格予算の審議をしています。その結果、今年度の国民健康保険税率は平成23年度から据え置きとなることになりました。(※課税限度額は変更があります。)

◆令和2年度横浜市一般会計補正予算(第4号)

問 生活保護や新型コロナに関する相談は増えているか。

答 うちの相談窓口における相談件数について、昨年度4月、5月は33件だった。今年度は、同じ期間に新型コロナウィルスに関する相談だけで44件あり、明らかに増えている。生活保護に関する相談は今のところあまり多くないが、特別定額給付金で耐えしのいでいる方もいると思うので、今後増えてくるのではないかと想定している。

◆令和2年度横浜市一般会計補正予算(第5号)

問 高齢者等の入所施設に整備するオンライン面会システムの内容は。

答 介護施設22カ所に、1施設当たりタブレット2台とWi-Fi環境整備で上限25万円の補助を考えている。一番簡易な方法を想定しての提案だが、整備内容については相談に応じていきたい。家族が遠隔地にいらっしゃる場合もあり、新型コロナ終息後も必要に応じて活用していただければと思う。

帰国者・接触者外来(発熱外来)はいつどのように設置されるのか。

答 設置は7月中旬を予定している。一日2時間程度開く予定だが、完全予約制なので受診者がいない日は開所しない。情報不足で市民が混乱しないよう各機関とも連携し、体制についても十分に周知を図っていきたい。

高齢者等の入院施設でオンラインによる面会が可能に

議会改革度ランキング2019

総合ランキング 14位 / 全国 1433議会中

分野別ランキング

- ・ 議会機能強化
- ・ 住民参画
- ・ 情報共有

21位
29位
39位

議会改革度ランキングについて

早稲田大学マーニフェスト研究所が公表するランキングです。この研究所では、地方議会のあり方を調査・研究するため「議会改革度調査部会」を設置しています。また、2010年から、全国的に広がる、より自立した地域をつくるための議会改革の取り組みと、その動向についての調査を実施しています。

「議会改革度調査」の2019年の結果が6月17日に発表され、横手市議会は、全国1433議会中総合ランキング14位となりました。この調査は、全国の都道府県議会、市区町村議会1788議会を対象とし、そのうち回答のあった1433議会をランキングしたものです。横手市議会では、平成18年の「議会改革をすすめる検討委員会」設置を皮切りに、不断の議会改革を続けてきました。

これからも、横手市議会は市民に信頼され、身近に感じていただける議会を目指し、努力を続けてまいります。

議会改革度ランキング 全国TOP30

総合順位	都道府県	議会名	総合順位	都道府県	議会名	総合順位	都道府県	議会名
1	兵庫県	西脇市議会	11	沖縄県	那覇市議会	20	京都府	京都市会
2	北海道	芽室町議会	12	兵庫県	兵庫県議会	22	三重県	伊賀市議会
3	東京都	町田市議会	13	滋賀県	大津市議会	23	広島県	呉市議会
4	群馬県	桐生市議会	14	横手市議会	24	新潟県	上越市議会	
5	東京都	多摩市議会	15	愛知県	名古屋市会	25	京都府	舞鶴市議会
6	三重県	四日市市議会	16	福島県	会津若松市議会	26	長野県	松本市議会
7	大阪府	堺市議会	17	愛知県	瀬戸市議会	27	新潟県	柏崎市議会
8	北海道	福島町議会	18	岩手県	久慈市議会	28	岐阜県	可児市議会
9	岩手県	奥州市議会	19	京都府	精華町議会	29	東京都	墨田区議会
10	石川県	加賀市議会	20	愛知県	岩倉市議会	30	宮城県	柴田町議会

横手市議会の議会改革の取り組み(抜粋)

- 平成21年1月 本会議のライブ中継開始
- 平成24年4月 FM番組「もっと教えて！横手市議会」放送開始
- 平成24年6月 横手市議会基本条例制定
- 平成24年10月 議会報告会開始
- 平成25年3月 議員提案の政策条例「『スポーツ立市よこて』でまちを元気にする条例」制定
- 平成27年9月 議員提案の政策条例「横手市出資法人への関与に関する条例」制定
- 平成28年9月 タブレット端末の活用によるペーパーレス会議システム導入
- 令和元年9月 正副議長選挙における所信表明の公開
- 令和元年9月 政務活動費報告における領収書等のインターネット公開
- 令和元年11月 高校生と市議会議員の懇談会開催
- 令和元年12月 議案審査における議員間討議導入



議員研修会



高校生との懇談会



FM番組収録

総務文教常任委員会

住民に対して「丁寧な説明」を

横手市議会ホームページ総務文教常任委員会のページをご覧ください。



建築基準法の制限が緩和される増田のまちなみ

◆横手市伝統的建造物群保存地区における建築基準法の制限の緩和に関する条例

問 条例の内容が専門的で非常に難解だが、住民にはどのように説明し、理解を深めているか。

答 分かりやすくチラシを作り直し、地区住民に配布した。今後住宅改修等の相談があれば、設計事務所等の協力を得ながら丁寧に説明していきたい。

◆旧大森中学校・大森武道場等解体工事請負契約の締結について

問 旧大森中体育館（大森コミュニティ交流センター）の利用率と、今回の解体から除外された経緯は。

答 延べ360団体が利用し、利用率は79.3%である。地域づくり協議会の要望を受け供用を開始し、利用率が良いこと、現在の利用者の活動場所確保の観点から今回の解体から除外した。

委員より賛成の立場で、「旧大森中体育館を切り離して解体することについて事前の説明がなく、また利用者があるので当面は活用する」という説明は、横手市財産経営推進計画（FM計画）の説明との整合性が取

れていない。新たな施設を建てるのであれば、既存の施設をどう縮小していくかなど、全体像を早急に議会に示すことを要望する。あわせて地域住民への丁寧な説明をすることを要望する」との討論があった。

◆令和2年度横手市一般会計補正予算（第4号）

問 GIGAスクール構想により、児童生徒と教員の両方に少なからず負担になるのではないかと。また、セキュリティやモラルの問題もあり、家庭や保護者の理解も非常に大切になると思うが、どう考えるか。

答 文部科学省では、タブレット端末を教科書やノートと同じように、普段使いの文房具として学習に使えるようにとのねらいがある。あまりに急に進んだため課題は多く、協議を重ねながら学びの質が高まる使い方を検討している。情報リテラシーについては、機能制限をかけて活用することとしている。家庭で持っている端末の使用についても指導、教育していきたい。

◆公立学校に「1年単位の変形労働時間制」を導入する条例制定に反対する陳情

委員より、「所管する県において条例制定の予定はないとの情報がある。働き方改革は急務であり今後も注視したい」との意見があった。

起立採決の結果、賛成なしにより不採択とすべきものと決定した。

◆地方財政の充実・強化を求める意見書提出に関する陳情

委員より、「過去にも同趣旨の陳情を採択しており、今回は新型コロナウイルス対策として財源を確保せよという機会を捉えた訴えだ」との意見があった。

起立採決の結果、出席者全員賛成により採択すべきものと決定した。

◆日米地位協定の抜本的な見直しを求める意見書

委員より、「全国知事会が全会一致で採択し、政府に要請しているという事実を重く受け止める。秋田県はイージス・アショアの課題もあり、国防についても県全体で考えていかなければいけないと考える」との意見があった。

起立採決の結果、出席者可決同数となり、委員長裁決により採択すべきものと決定した。

総務文教常任委員 青山 豊・菅原亀代嗣・奥山 豊和・佐藤 清春・佐々木喜一・土田百合子・大日向香輝・小野 正 伸

横手市議会だよりモニターを募集します

横手市議会では、議会だよりの一層の充実を図るとともに、開かれた議会を目指すため、「横手市議会だよりモニター」を募集します。



応募資格

- (1) ~ (2) の要件に該当する方
- (1) 次のいずれかに該当する方
 - ・市内に住所を有する方
 - ・市内に事務所または事業所を有する方
 - ・市内に存する事務所または事業所に勤務する方
 - ・市内に存する学校に在学する方
 - ・市に対して納税義務を有する方
- (2) 議会が行う広報・広聴活動に深い関心を持ち、公正な社会的見識を有する方

国会議員又は地方議会議員、市の職員はご応募いただけません。

業務内容

年4回発行される議会だよりを読んでいただき、アンケート調査などによりご意見をいただくほか、横手市議会だよりモニター連絡会議にご参加いただけます。

応募者多数の場合は書類選考となります。

募集人数

5名以内（サークルなどの団体を代表して代表者等からお申込みいただいてもかまいません）

応募締切

令和2年9月15日(火)

お申込み

横手市議会ホームページ（ページ番号 000025784）から応募フォームにてお申込みいただくか、申込書をダウンロードのうえ必要事項を記載いただき、横手市議会事務局までご提出ください。
※必要事項の記載があれば任意の用紙でお申込みいただいてもかまいません。



お問い合わせ先

横手市議会事務局
〒013-8601 横手市中央町8-2
TEL 0182-32-2535 FAX 0182-32-6539

より開かれた市議会へ

調査研究その他の活動に資するため必要な経費の一部として交付されるもので、横手市では規定に基づき、議員に対して月額1万円を交付しています。なお、年度末において、交付された政務活動費に残額があった場合は、これを返還することになっています。

政務活動費とは…

ここから



横手市議会では、より透明性が高く、開かれた議会を目指し、政務活動費の支出の対象となった全ての経費についてホームページで公開しています。また、平成30年度分からは支出の対象となった領収書等についても公開しています。

政務活動費
領収書等も
公開しています

行政視察



注目されています!

横手市の取り組み

さまざまな行政課題を解決するため、先進的な取り組みを行っている全国の自治体を実際に訪問し、調査研究を行う「行政視察」。横手市議会でも、これまで全国からたくさんの行政視察を受け入れています。今年度は新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、訪問も受け入れも当面見合わせています。

北は北海道岩見沢市議会・音更町議会
南は鹿児島県始良市議会・鹿屋市議会

令和元年度受け入れ実績

35 議会 (291人)

視察の感想

健康の駅推進事業について

健康増進や介護予防に向けての先進的な取り組みは素晴らしい。 (神奈川県座間市議会)

市議会のFM放送について

FM放送を活用して市民に議会を紹介する取り組みは効果的だ。 (宮城県岩沼市議会)

園芸メガ団地を視察する佐賀県議会の皆さま



視察テーマトップ 3

- 1 健康の駅推進事業 7件
- 2 タブレット端末活用による議会の活性化 6件
- 3 食と農からのまちづくり事業 3件
- 3 議会改革の取り組み 3件

その他

- ◇スポーツによるまちづくり
- ◇共助組織による有償旅客運送の取り組み
- ◇コミュニティFMを活用した市議会紹介番組の放送

タブレット端末の活用について視察する鹿児島県始良市議会の皆さま



FM番組「もっと教えて！横手市議会」でも詳しくご紹介しています



全国市議会議長会表彰

市議会議員として長年にわたり地方自治の発展と振興に尽力された功績により、全国市議会議長会から表彰されました。

議員10年以上表彰

青山 豊 議員



主な

議会の動き



4月

- 6日 FM番組収録
- 8日 FM番組収録
- 9日 総務文教常任委員会協議会、タブレット端末操作研修会
- 13日 厚生常任委員会協議会
- 17日 FM番組収録、広報広聴委員会広聴分科会、総務文教・産業建設常任委員会合同協議会、総務文教常任委員会協議会、産業建設常任委員会協議会
- 23日 全員協議会(行政課題説明会)、議員懇談会、会派代表者会議
ICTプロジェクトチーム会議

情報通信端末の活用促進のほか、議会のさらなる情報化推進を目的として設置した協議の場です。



- 24日 FM番組収録
- 27日 会派代表者会議
- 30日 総務文教・産業建設常任委員会合同協議会、厚生常任委員会協議会、産業建設常任委員会協議会、総務文教常任委員会協議会、全員協議会(行政課題説明会)

5月

- 12日 正副委員長会議、議会運営委員会、全員協議会(行政課題説明会)、議員懇談会、広報広聴委員会広聴分科会
- 13日 議会改革推進会議
- 14日 **5月臨時議会**
議会運営委員会、産業建設常任委員会協議会
- 15日 FM番組収録
- 21日 FM番組収録
- 25日 厚生常任委員会協議会
- 26日 正副委員長会議、議会運営委員会、産業建設常任委員会協議会、全員協議会(議案説明会)、広報広聴委員会広聴分科会
- 27日 FM番組収録
- 29日 **議会だより表紙写真撮影**

植田小学校で行われた、花壇・農園の植付作業にお邪魔して撮影してきました。汗ばむほどの快晴のなか、元気いっぱい子どもたちの姿、とてもまぶしく映りました。



撮影：大日向香輝議員

6月

- 1日 **6月定例議会(～6月18日)【P2～4・P10～12】**、
広報広聴委員会広聴分科会
- 4日 広報広聴委員会広聴分科会
- 8日 議会運営委員会
- 9日 全員協議会(議案説明会)、会派代表者会議、ICTプロジェクトチーム会議
- 10日 議会運営委員会
- 11日 総務文教常任委員会協議会
- 16日 正副委員長会議、議会運営委員会、会派代表者会議
- 17日 広報広聴委員会広聴分科会
- 18日 全員協議会、議会運営委員会
- 20日 FM番組収録
- 23日 広報広聴委員会広聴分科会
- 25日 広報広聴委員会広聴分科会、議会改革推進会議、FM番組収録
- 30日 広報広聴委員会広聴分科会



来年度の学校統合により閉校となる十文字地域4つの小学校をシリーズでご紹介します

「51の絆 未来へはばたけ植田っ子」のテーマのもと、私たちは植田小学校最後の1年間を楽しく過ごしています。たくさんある植田小学校の行事もあと1回しかできないので、大切にしていこうと思っています。

先日は、地域の一人暮らしのお年寄りにプレゼントする、プランターの花植えを行いました。「地域に元気と笑顔を届けようプロジェクト」の活動の一つです。私たち植田っ子は、今年も地域の皆さんが元気になってくれる活動を続けていきたいと思っています。

また、6年生は毎年、市議会を傍聴させていただき、横手市活性化プランを考えてきました。今年は6次産業化についての学習を通して、横手市が生き生きと輝くような活性化プランを考えていきたいと思えます。

植田小学校は今年で閉校です。私たちは植田小へのありがとうの気持ちとともに、未来へ向かってはばたいていきたいと思えます。これからも、応援よろしくお願ひします。



植田小学校6年生の皆さん

編集後記

新型コロナによる市民生活への影響が続いています。議会も喫緊の課題と位置付け、6月定例会では多くの議員が一般質問で新型コロナ対策を取り上げ、議論を交わしました。

改元から一年。美しく心を寄せ合う、という「令和」の思いを胸に、この危機を乗り越えましょう！
(青山 豊)

◆広報広聴委員会広聴分科会

分科会長 奥山 豊和 副分科会長 大日向香輝
委員 青山 豊 土田百合子 加藤 勝義
遠藤 忠裕 菅原亀代嗣

横手かまくらFM 77.4MHz
もっと教えて! 横手市議会

毎週第2・4月曜日 午前10時40分～
再放送：翌火曜日 午前7時30分～

好評放送中

横手市議会公式 Facebook いいね!してね(♡)